

スマートフォンにおけるレガシー端末のセキュリティ対策についての考察

A Study of the security measure of the legacy device in smartphone
 長谷川 真大・マネジメント分科会・情報セキュリティ大学院大学

Abstract

I define that the legacy devices are such devices in smartphone that cannot be updated due to the termination of supports from OS vendors, device manufactures or communication carriers. As the smartphone update includes a number of modifications of vulnerability, using legacy devices is highly dangerous from the point of view of security. Hence it is recommendable to shift to the supported devices, which is in fact not idly practiced. I consider the method to shift to the supported devices and the security measure of the legacy device.

■スマートフォンにおけるレガシー端末の定義

OSベンダーまたは端末メーカーまたは通信キャリアのサポートが終了しアップデートを行うことができない端末

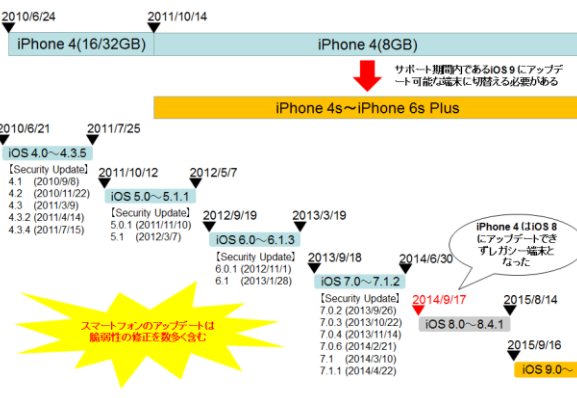
■レガシー端末の危険性

スマートフォンのアップデートは脆弱性の修正を多数含むアップデートができないレガシー端末は危険である

■レガシー端末が残る状況

業務用アプリ提供企業などでは開発環境として顧客企業と同じ端末が必要になりレガシー端末が残ることがある

【レガシー端末の例：iPhone 4】

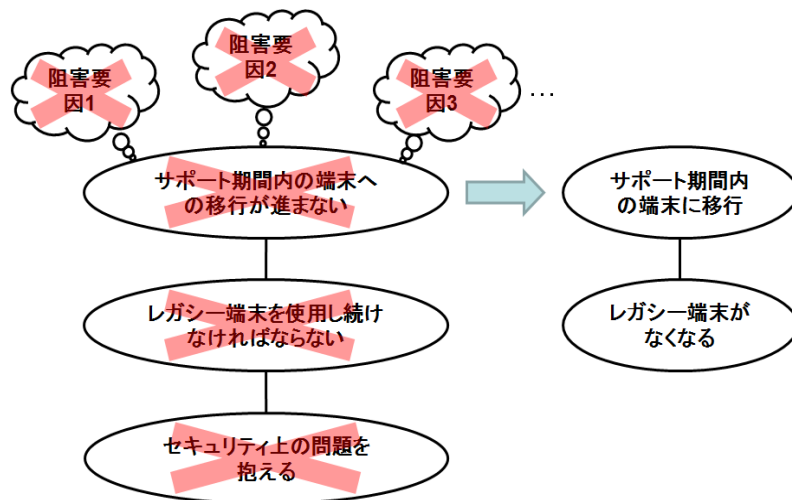


【レガシー端末が残る状況】



■セキュリティ対策のアプローチ

サポート期間内のOSにアップデート可能な端末への移行を阻害する要因を明らかにし解消する方法を提案する



【阻害要因の仮説】

1. レガシー端末の脅威の研究が進んでいない
2. サポート終了の提示が遅く対応が困難になる
3. 顧客側は移行に対してセキュリティ強化でなく新機能などを求めている
4. 顧客側が利用するアプリに新しい端末に対応しないものがある
5. 端末の買い替えにコストがかかる